

# 2015年度唐津湾キャッスルベイウィーク の実施(海の日サポート) 事業報告書

唐津市海の日サポートプログラム実行委員会

## 【目的】

唐津は、歴史と自然にあふれる唐津湾に懐かれた地勢であり、古より海と共に発展してきました。唐津湾内には、唐津城と風光明媚な虹の松原、また高島と無人島の鳥島があり海の愛好家達は、この海を親しみを込めて「キャッスルベイ」と呼んでいます。

しかし、合併により市域が広がり、相対的に海への関心が低くなってきているようにも思います。残念ながら、唐津の海のすばらしさを市民が共有できていないのではないかと。かつては人々で賑わった海も、訪れる人々がだんだんと少なくなっているようです。

私達は、海の日を中心とした7・8月を「キャッスルベイウィーク」(昔から馴染みのあるフレーズなので)として、その期間を通して若者達や次代を担う子供たちが、唐津の海のすばらしさを実感できるようなイベントを実施していきます。

## 【事業内容】

1. 海の日記念イベントでの子供集客イベント
2. ヨットレースのパブリック・ビューイング
3. 烏帽子島灯台140周年記念行事
4. 西の浜浜まつり
5. キャッスルベイ海辺の祭典
6. 唐津海遊塾
7. ペーロン・レガッタ大会

# 1. 海の日イベントでの子供集客イベント

開催日:7月19日

場所:唐津港東港緑地

参加者:500人

唐津の海の最大のイベント「海のカーニバルinからつ」は、毎年「海の日」の前日に開催されていて、今年で23回目となります。「海の日」の各種表彰と歌や踊り、そして抽選会などのステージイベントをはじめ、体験乗船や海上パレード、展示PRブースに出店などで賑わいます。

例年、護衛艦の体験乗船が人気なのですが、今年は都合により護衛艦の参加がなくなりました。そこでイベントを盛り上げるため、子供に人気の「ふわふわ遊具」や「魚の掴み取り」を盛大に行って、保護者も含めた集客アップを目指しました。



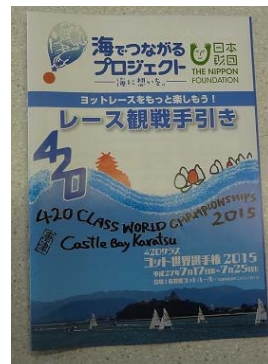
## 2. ヨットレースのパズリック・ビューイング

開催日:7月20日～25日 場所:唐津駅、イオン唐津店 観覧者:延べ3000人

唐津湾には、ヨットハーバーがあります。日本で唯一オリンピックにおけるヨット競技でメダルを獲得した重・木下ペアをはじめ、ここから大勢の選手が巣立っています。

これまで、何度もヨットの世界大会が唐津湾で開催されていますが、今年もジュニアの大会である「420クラスヨット世界選手権2015」が開催され、海外からも多くの選手、コーチ、役員、家族が来唐されました。

この大会を盛り上げようと、唐津駅のコンコースとショッピングセンターで、レースの様態を中継しました。また、ヨット競技に興味を持ってもらおうと、レース観戦の手引きも作成しました。



# 3. 烏帽子島灯台140周年行事

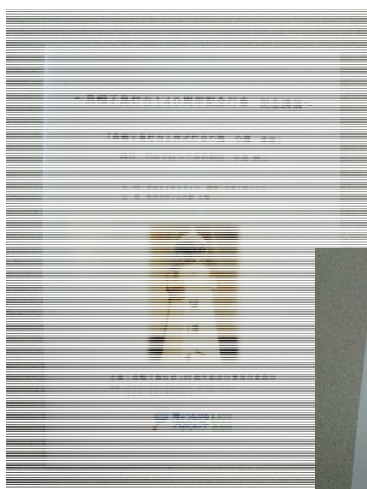
開催日:8月1日

場所:呼子公民館

参加者:240人

唐津市呼子沖の烏帽子島灯台は、わが国における初期洋式灯台のひとつとして、明治8年に開設され今年で140年となります。この間、ずっと玄界灘における船舶航行の安全を見守ってきました。

現在、灯台は無人化されていますが、昭和50年代までは燈台守が呼子の宿舎から交替で宿直していました。灯台の管理を行う唐津海上保安部には、この灯台に関する貴重な資料が保管されており、今回140周年を記念して、資料の公開や記念講演および灯台守夫妻の物語を描いた映画の上映を行いました。また、灯台開設と同じ年に創立した呼子小学校の2分の1成人式も同時開催しました。この子達が本当の成人式を迎える頃、灯台も開設150周年を迎えます。



## 4. 西の浜 はままつり

開催日:8月1日

場所:唐津市西の浜

参加者:80人

唐津で最も古い海水浴場のひとつ“西の浜”、かつては大勢の海水浴客で賑わいました。近年は、レジャーの多様化により海水浴客も減少し、市街地から最も近いこの浜でも訪れる人が少なくなって久しくなりました。しかし、往時の賑わいを取り戻したいと、地元の有志による里浜づくり活動が盛んに行われています。

そのひとつ、将来の浜の大運動会を目指して、「西の浜 はままつり」が開催されました。



## 5. キャッスルベイ海辺の祭典

開催日:8月2日

場所:唐津湾、西の浜

参加者:1000人

“唐津湾をマリンスポーツのメッカに!”

ヨットだけでなく様々なマリンスポーツの楽しみ方を試みる「キャッスルベイ 海辺の祭典」は、台風のためこの日に順延となった「唐津湾イカダ大会」との同時開催となりました。おかげで、西の浜いっぱい、いつにない賑わいとなりました。

バナナボート、パドルサーフィン、カヌー、屋形船遊覧、無人島体験、プレジャーボートによる湾内クルージングなど、マリンスポーツの体験にあちこちから歓声が上がりました。また、特設ステージでの浜辺ライブでも盛り上がりました。海辺の楽しみを満喫できる一日でした。



## 6. 唐津海遊塾

開催日:8月8日～9日 場所:西の浜、鳥島、ヨットハーバー 参加者:95人

海で「からつっこ」を育てている海遊キッズクラブ。毎年、西の浜などでキャンプや海辺の遊びなど団体活動を通して、協調性や環境学習を行っています。今年は、日本財団の助成(海の日サポート)を受け、唐津海遊塾として拡大して実施しました。

まず、始まりの会でガイダンス及び班分け、班長決めを行い、さっそくヨットハーバーでのヨット教室、昼食後、サポーターのお兄さん達の指導でテント設営、その後、海水浴を楽しみました。夕食後入浴、夜はお楽しみの花火大会。2日目は、唐津湾に浮かぶ無人島「鳥島」に渡り、磯遊びや生物観察、食育で磯の食べ物を学びました。西の浜に戻り昼食後ホームルームと解散式を行いました。

みんな日焼けして少したくましくなった感じがします。



# 7. ペーロン・レガッタ大会

開催日:8月30日

場所:唐津市西の浜

参加者:150人

唐津市海の日サポートプログラム事業の最後となるイベントは、ペーロン・レガッタ大会です。レガッタ競争については、市内にある2つの高校のボート部OBが中心となってチームを作り、対抗戦による競争を行います。また、ペーロン競争については、唐津市の姉妹都市でペーロン競争が盛んな茶北町の方達も参加して行います。

出場する選手は、おもにそれぞれの同窓会の若手です。先輩の檣の下、必死になってオールや櫂を漕ぎます。応援団長のOBと一緒に観客も声援を送ります。青春が蘇る楽しいひと時となりました。

